

● 「須崎つのやま支店」のリニューアルオープンについて

各 位

令和 3 年 3 月

高知信用金庫（理事長・山崎久留美）は、須崎支店を葉山支店と統合し、名称を「須崎つのやま支店」に変更してリニューアルオープンいたしました。新店舗は、「幸せ体験を皆様に」というコンセプトで、アートな感動体験を演出する「木のあるロビー」や、お一人でもご家族でもリラックスしてご相談頂ける「コンシェル窓口」など居心地のいい公園のような空間を目指しました。

本取り組みは、2020 年度から 5 年の中期経営計画「地域プラットフォーム 2020」のメインテーマの一つに「地域貢献」を掲げ、地域社会や事業の発展を支えるとともに、人々の幸せな暮らしに寄り添う取り組みを進める所存です。その一環として、最前線となる各地域の支店を地域の人々が集う「プラットフォーム」として、リニューアルしたものです。「地域プラットフォーム」とは、これまで各地区の取引拠点としての存在だった支店の役割を見直し、支店のサービス範囲を「エリア」で捉え、集約化も含めて各支店を充実、強化。県内全域を高知信金の地域サービス網でカバーすることで、きめ細やかな地域貢献を進めていく考え方です。

今後も、当金庫は、「地域プラットフォーム」としての拠点創りを進め、地域発展に貢献して参りたいと考えています。

記

1. 須崎つのやま支店のオープン日

令和3年3月22日(月)

2. 店舗の特徴

【木のあるロビー】

絵画と木の空間アートが融合した心に残るロビーとオフィスの環境をデザインしています。人々が集い、会話が弾む居心地の良い空間が良質なサービスを創造します。

【全席がコンシェルデスク】

6つのパーソナルブース、2つのファミリーブースがすべてローカウンターとなっており、窓口カウンターを廃止しました。親切な接遇サービスと窓口システムで快適なお取引を提供します。

【花鳥風月のサイネージ】

高知の美しい自然をこよなく愛する写真家、高橋宣之さんが撮りおろした環境映像ムービー「花鳥風月」をロビーで放映、待ち時間などに美しく奥深いネーチャーワールドが堪能できます。

以上